



第6回 音楽コンテスト



第8回 カンボジア絵画展

音楽コンテスト概要

音楽トレーニング参加者および卒業生が音楽授業を行っている学校を対象に、2004年度より年1回「音楽コンテスト」を開催している。本年度は7市県で、地区予選を行い、8市県より100校が参加。各地区予選の優勝校小学校10校、中、高等学校6校が2010年5月にプノンペン市で開催される決勝に進出する。<これをJHPでは音楽の甲子園といっています>

課題演奏

- ①2部合唱「Neang Savay Chanty」
「Clementine」、「タヤけこやけ」
- ②2部合唱(1曲選択)
「Arapiya」、「Sariyang」、「Meul Peil Velea」
「Tak Ting Knoeng Knoeng」
- ④2部合奏(1曲選択)
「冬景色」、「Largo」、「星かげさやかに」、
「かわいいオーガスティン」

成果

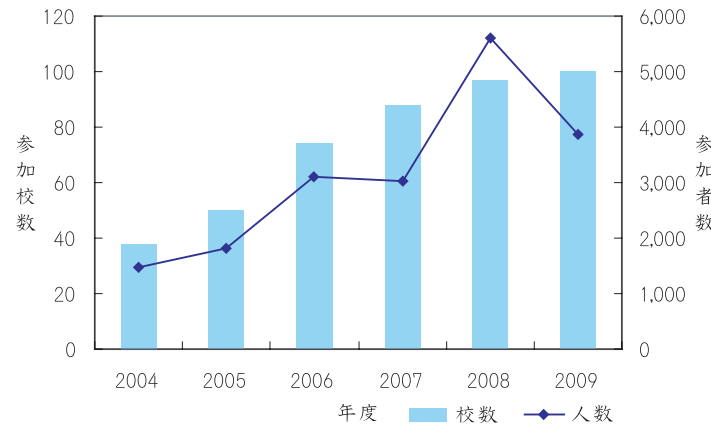
- ①各地域の教育局や教員養成学校、小学校と協力して準備を進めることができた。
- ②郡レベルでの音楽コンテスト開催になり、地域に根差した行事として認識され始めた。

課題

- ①学校や郡、県教育局・教員養成学校との協力関係を強め、円滑な運営に努める。
- ②JHPの方針と現場の実態がかけ離れないよう、課題曲選定の際は、音楽教員等の意見をとり入れながら進める。



音楽コンテスト参加校と参加者数の推移



2009年度参加地域と学校数の内訳

地域	小学校	中学校	小学校 教員養成学校	中学校 教員養成学校
プノンペン市	2		1	
カンダール県	2		1	1
コンボンスプー県	20	2	1	
タケオ県	6	3	1	1
シハヌークビル県	14		1	
コンボンチャム県	6		1	1
コンボンチュナン県	12	4		
プレイベン県	15	4	1	
計	77	13	7	3

作品募集テーマ

『〇〇をしている私、または誰か』
(小学校・教員養成学校共通)

参加校

教員養成学校6校・小学校61校・日本の学校10校

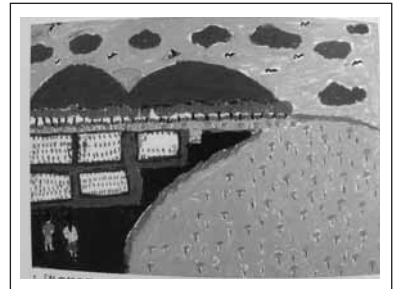
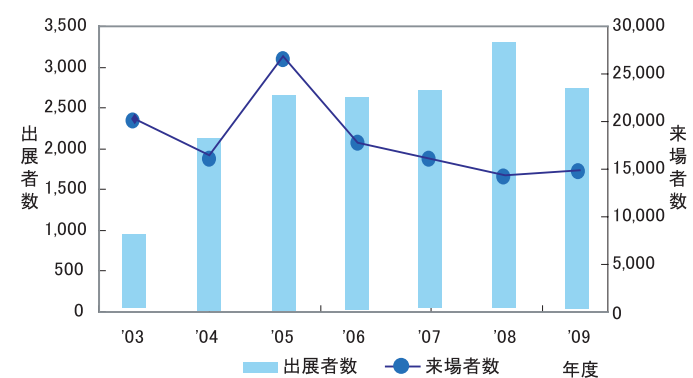
成果

- ①昨年に引き続き、県単位だけでなく郡単位でも絵画展を開催したことにより、絵画プロジェクトに参加している遠隔地の多くの小学校が絵画展を視察することが出来た。
- ②多くの参加教員、子どもたちから真剣な反応があった。
- ③絵画の審査委員に絵画教員を招待したことで、各参加者が絵画の評価ポイントを学ぶ事が出来る良い機会となった。

課題

- ①本年度も低学年の作品提出を呼びかけたが、数点しか集まらなかった。来年度は、より低学年の作品が集まるよう各学校への呼びかけ方法を工夫する必要がある。
- ②絵画展開催期間が1週間であるため、土日に次の絵画展の準備をする必要があり、教員養成学校や小学校と連携して準備することが難しかった。絵画展開催日数を検討し、会場校に負担のかからないような運営方法を検討する必要がある。

カンボジア絵画展出展者数と来場者数の推移



小山内美江子賞「私の村の田んぼ」
カンダール県 Ta Khmao小学校6年 LONG Sokheng(男14歳)



「お姉さんとボートに乗っているところ」
コンボンスプー県 Akak Mohesey小学校6年 EAN Pisey(男14歳)



「僧侶に食べ物を献上する母」
コンボンスプー県 Rolaing Chhauk小学校5年 KHORN Nimol(女10歳)



「ブラスラーの滝」
プノンペン市 Aknu Wat小学校5年 KRY Lyheng(男10歳)